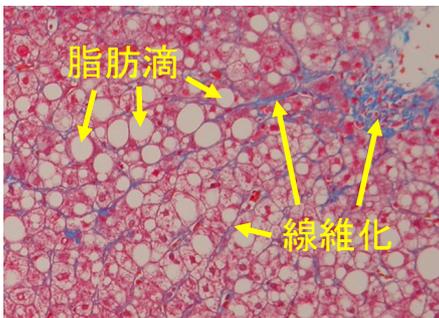


“脂肪肝炎(SH)”は
多くの肝炎に共通する病態

多飲酒者の脂肪肝では、脂肪滴をもつ肝細胞の周囲に炎症細胞が集まって起きるアルコール性脂肪肝炎(alcoholic steatohepatitis: ASH)が認められます。非飲酒者の肝臓に類似の組織所見が見られた場合をNA(non-alcoholic)SHと名付けました。また、肥満者のC型肝炎でも、脂肪肝炎が生じると肝線維化が進行して肝がんにもなりやすいことが知られています。



NASHの肝組織所見(顕微鏡像)

健康♪外来ニュース

脂肪肝の一部は“脂肪肝炎”へ進行する

脂肪細胞が膨らんだり数が増えて蓄積する皮下脂肪や内臓脂肪とは異なって、脂肪肝では肝細胞の中に中性脂肪(コレステロールではない)が溜まっています。脂肪肝は、腹部超音波(エコー)検査では脂肪滴がエコーを乱反射するので腎臓よりも白っぽく見え、CT検査では脂肪滴がレントゲン線をよく通すので脾臓より黒っぽく見えることで診断できます。

成人の約30%に脂肪肝が認められ、三大原因は飲酒、肥満、糖尿病です。血液データでは、ALT(GPT)[飲酒が原因の場合はAST(GOT)]、γ-GTP、コリンエステラーゼが高値を示します。アルコール性脂肪肝では、飲酒を長年続けると肝硬変から肝がんへと進行します。一方、飲酒しない肥満や2型糖尿病の人の脂肪肝でも、約10~20%が非アルコール性脂肪肝炎(NASH、ナッシュ)と呼ばれる進行性の病気になって、5~10年の経過で10~20%が肝硬変になり、年率約2%で肝がんを発生することが明らかになりました。高血圧、脂質異常症の合併率が約60%あることから、NASHはインスリン抵抗性が関与するメタボリック症候群の範疇に入る肝臓病と考えられます。

NASHが普通の脂肪肝とちがうのは、AST、ALTがやや高値だけでなく肝線維化が生じていることです。左図に示すように、炎症が起きて肝細胞が死んだ跡や肝細胞周囲に線維組織が増えています。NASHの治療法は定まっておらず、体重減少に心がけ、糖尿病を改善させるほかには、糖尿病や高血圧の治療薬、ビタミンEなどが試みられています。

あなたの肝臓の線維化の程度を計算してみよう！

肝線維化マーカーには血液で測定できるIV型コラーゲン7S、M2BPGiの他、FIB-4(フィブフォー)index(年齢、血小板数、AST、ALTから算出)があります。右のQRコード(日本肝臓学会提供)から得た計算式に数値を入力して、結果が1.30以上なら軽度、2.67以上なら高度の肝線維化が存在する可能性があります。



医療法人 祥佑会

藤田胃腸科病院

〒569-0086 高槻市松原町17-36

TEL 072-671-5916

FAX 072-671-5919

健康♪外来

水曜日 14:00~17:00(要予約)

担当：中嶋